



かわの情報誌

特集

神戸市

～自然まで30分！～ 歩こう！こうべの川

兵庫県

災害にそなえて～かんじる～現地体感バスツアー

— 兵庫県が取り組む総合治水のPR —

福井県

足羽川の利活用 ～「毛矢の繰舟」体験～

2016 夏号

NO. 94

ページ

特集

- 3 ～自然まで30分！～ 歩こう！こうべの川 … (B)
 神戸市建設局防災部河川課 谷口麻衣
- 5 災害にそなえて～かんじる～現地体感バスツアー … (C)
 — 兵庫県が取り組む総合治水のPR —
 兵庫県県土整備部土木局総合治水課
- 7 足羽川の利活用 ～「毛矢の繰舟」体験～ … (D)
 福井県土木部河川課 宮下 雄太

トピックス

- 9 伊勢志摩サミット閉幕 … (E)
 三重県県土整備部河川課 松田 卓也

インフォメーション

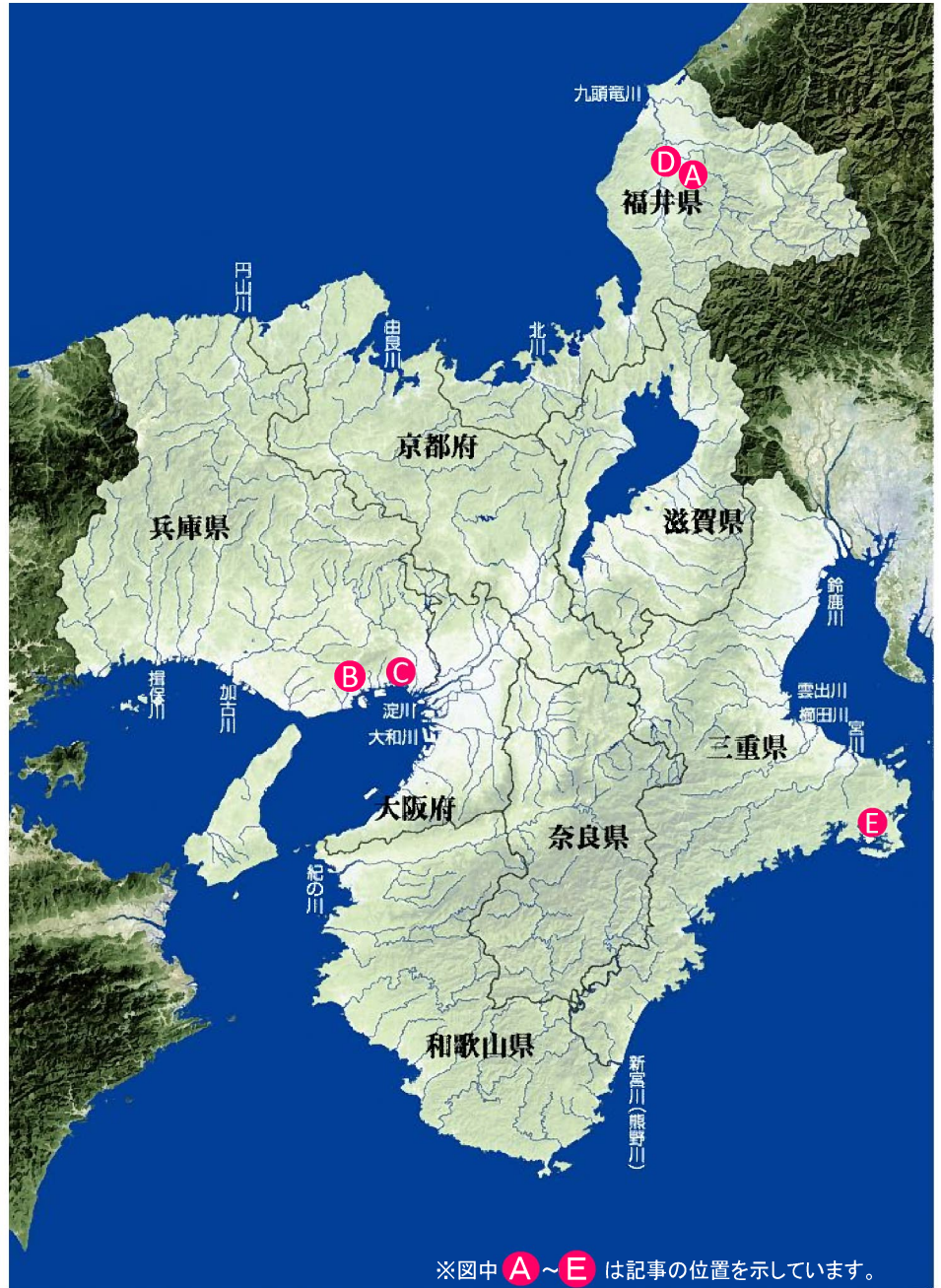
- 10 京の七夕(堀川・鴨川他)
 有栖川ホテル観察会
 「淀川アーバンキャンプ2016」
 大滝ダム体験ツアー
 がたろ大作戦(貴志川清掃活動)
 鴨川探検！再発見！第42弾
 伊川リバーフェスタ
 押部谷 明石川まつり
 中之島オープンテラス～夏の水辺でまち遊び～
 平成OSAKA天の川伝説2016
 奈良県山の日・川の日
 山と川の月間
 LINEスタンプでびわ湖を応援
 家棟川ビオトープ 魚の観察会
 「毛矢の繰舟」体験
 足羽川エコキャンドル

イベント情報

- 18 ・第64回港まつり花火大会 etc



※表紙写真



※図中 A~E は記事の位置を示しています。

(A) 一乗谷川
いちゅうたにがわ

一乗谷川は、殿上山に源を発し、一乗谷を北北東に流れて足羽川に合流する、谷底平野を流れる河川です。足羽川合流付近には一乗谷朝倉氏遺跡が存在し、初めて戦国時代の城下町の具体例が明らかにされた遺跡として、国の特別史跡にも指定されています。史跡公園としても整備が行われ、中規模の武家屋敷を立体的に復原するなど、全国的にも珍しい遺跡となっています。

また、遺跡を貫流する一乗谷川の河川改修も行われており、伝統工法と現代技術を駆使し、戦国時代の石垣を河川護岸としてそのまま利用するなど、随所に工夫を凝らしています。これらの景観や生き物に配慮しつつ、治水安全度を高めた川づくりが高く評価され、平成27年度には「一乗谷川ふるさとの川整備事業」が土木学会デザイン賞の最優秀賞に選ばれました。



一乗谷朝倉氏遺跡



復原町並



一乗滝



～自然まで30分！～ 歩こう！こうべの川

神戸市建設局防災部河川課 谷口麻衣

1. はじめに

神戸市は面積 557.02km² (平成 27 年 10 月 1 日現在) に約 153 万人 (平成 27 年 9 月現在) の方が暮らしています。瀬戸内海型の気候に区分され、比較的温暖な気候で過ごしやすいまちです。神戸市の北側には六甲山を抱え、南側は瀬戸内海に面しており、山と海両方が楽しめるまちとしても人気です。



写真-1 新神戸駅周辺

神戸市を流れる河川は、大別すると5つの流域に分類することができます (図-1 参照)。今回は神戸市の中心である三宮から歩いて行ける、表六甲河川群の川についてご紹介したいと思います。

2. 下流の景色

表六甲河川群の海側は都市部となっており、商業施設や、住宅地が広がっています。三宮の西側を流れる鯉川 (二級河川) や、ハーバーランドに河口がある宇治川 (二級河川) は道路の下を流れる暗渠河川となっており、普段まちを歩いているだけでは存在に気付くことが難しいです。鯉川は鯉川筋という道路の下を流れているのですが、長年神戸にお住まいの方でも「鯉川筋」の下には鯉川という河川が流れているとは知らなかった！」と驚かれることが多いのです。

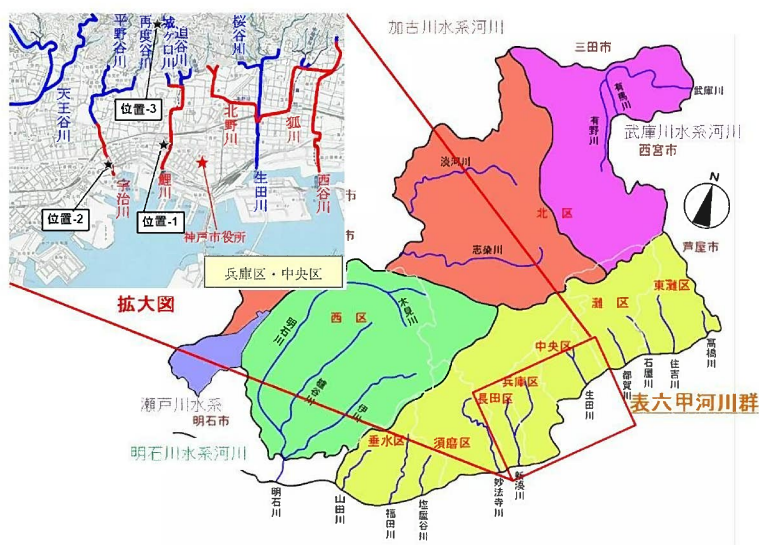


図-1 神戸市の流域



写真-2 鯉川 (位置-1)



写真-3 宇治川 (位置-2)

3. 上流の景色

都市部から北へ約 30 分歩くと、一気に景色が変わってきます。神戸市は“坂が多いまち”であることも特徴ですが、さらに坂の勾配がきつくなり、いよいよ山のふもとに来たといった印象が強くなります。

三宮から北西に登っていくと、再度谷川という普通河川に辿り着くことができます。この再度谷川を下っていくと先にご紹介した宇治川になります。再度谷川に沿いながら上流に向かうと、滝を見ることができ、山登りをする方も沢山いらっしゃいます。この周辺では都心に近いにも関わらず、ホテルも見ることができます。このように、神戸の川は徒歩圏内で様々な表情をみせてくれます。

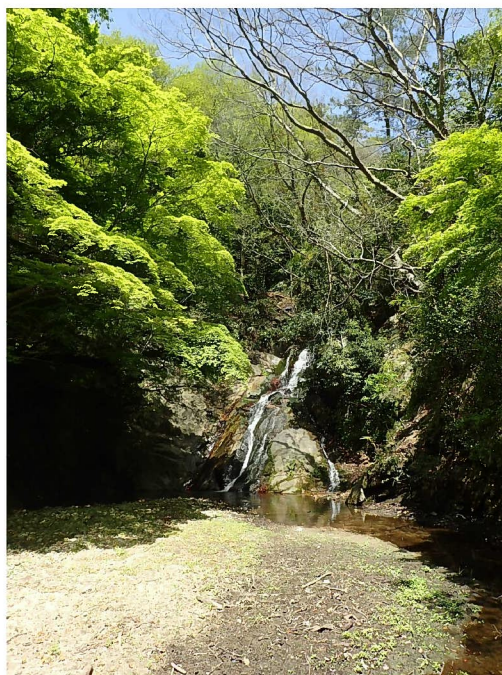


写真-4 再度谷川の滝（位置-3）

4. 番外編～他の河川は？～

明石川水系に属している神戸市の西区は田園地帯もある閑静な住宅街が広がっています。明石川水系の河川のうち、神戸市では、都市基盤河川改修事業として二級河川伊川・櫛谷川の改修を行っています。明石川水系に属している河川は前述した表六甲河川群に属している河川と比較すると勾配が緩やかで、川幅も比較的大きく、神戸市の中では“河川らしい河川”です。また、下流から上流まで自然が豊かです。伊川では、毎年「伊川リバーフェスタ」が開催され、市民から親しまれています。



写真-5 櫛谷川



写真-6 伊川



写真-7 伊川リバーフェスタの様子(うなぎのつかみ取り)

5. おわりに

神戸はおしゃれな港町という印象が強いですが、1つの河川を辿っていくとわずか 30 分程度で上流部に辿り着き、周りにはみどり豊かな自然となっています。坂が多いまちですので、歩くのには少し体力が要りますが、そのきれいな清流を見ることができます。大阪からも電車で約 30 分であり、アクセスしやすいまちでもあります。一度神戸を訪れ、河川沿いを散歩してみませんか。

災害にそなえて～かんじる～現地体感バスツアー —兵庫県の取り組む総合治水のPR—

兵庫県県土整備部土木局総合治水課

1 はじめに

兵庫県では、近年、平成 16 年台風 23 号、平成 23 年台風 12 号・15 号など大きな水害が発生してきたことなどから、都道府県では初となる『総合治水条例』を平成 24 年度に制定しました。

本条例では、総合治水に県下全域で取り組むため、従来から取り組んできた河川・下水道対策に加え、雨水を一時的に貯留する流域対策、浸水した際でもその被害を軽減する減災対策を組み合わせた「総合治水」の取組を推進することとしています。

特に、流域対策、減災対策については、県民との連携・協働が重要であることから、総合治水の必要性を県民に周知し、理解してもらうため、取組の具体化に向けた草の根広報を進めています。

具体的には、各種イベントでのPRや小学校への出前講座を実施し、一般来場者や児童などに模型を用いた実験に参加してもらい、楽しみながら流域対策、特に流域貯留浸透施設の仕組みなどを学んでもらえる広報にこれまで取り組んできました。

平成 27 年度は、新たな取組として、一般県民を対象とした「災害にそなえて～かんじる～現地体感バスツアー」を実施しましたので、以下、その内容を紹介いたします。

| 種類 | 実施内容 |
|---------------|--|
| 模型を用いたイベント広報 | ・西播磨フロンティア祭 2015 ・青少年のための科学の祭典 ・神戸総合治水フォーラム 等 24 回 |
| 出前講座 | ・西脇市立日野小学校 等 7 回 |
| 現地体感バスツアー | ・千種川流域コース ・武庫川流域コース 2 回 |
| PR用雨水貯留タンクの設置 | ・県庁舎などでPR用の雨水貯留タンクを設置 12 箇所 |

草の根広報一覧（平成 27 年度）



模型を用いたイベント

2 「災害にそなえて～かんじる～現地体感バスツアー」の概要

バスツアーは、ダムや護岸等の河川管理施設を見学し、現地での体験を通じて総合治水の必要性を深く知ってもらうとともに、今後地域や家庭における災害への備えや総合治水対策の充実に結びつけることを目的とし、平成 27 年度は千種川流域と武庫川流域において実施しました。

武庫川流域ツアー（平成 28 年 3 月実施）では、青野ダム、宝塚大劇場付近の親水護岸、蓬莱峡えん堤、西武庫公園付近のドレーン工事現場、最下流部の低水路拡幅工事現場の 5 か所を巡り、施設や工事の内容を現場担当者が説明をしました。

各施設では、一般の方が普段見る機会が少ない現場を見学し



現地体感バスツアー（青野ダム）

たため、いずれの現場でも熱心に説明を聞いて頂きました。

その結果、参加者からは、「現地で体感し、総合治水への理解をより深めることができた」「命と暮らしをまもる意味を再確認できた」等の感想が多く、総合治水の取組内容について理解を深めて頂くことができました。

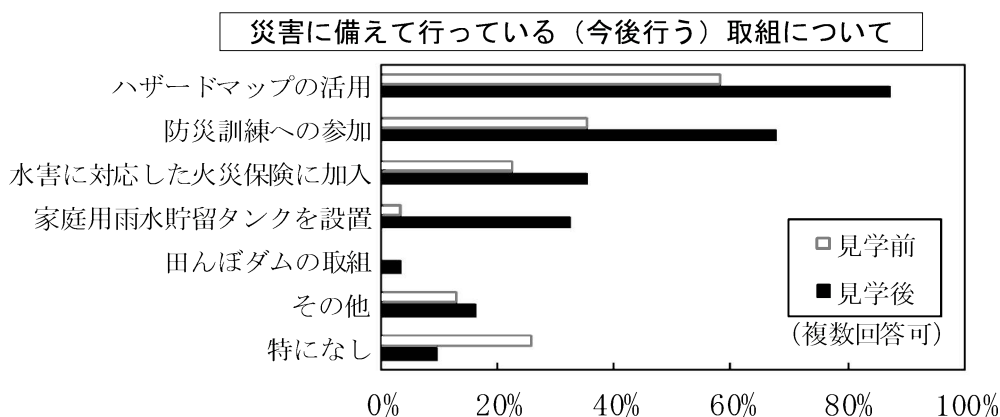
また、災害に備えて行っている（今後行う）取組についてアンケートを行ったところ、「ハザードマップの活用」や「防災訓練への参加」といった減災対策については、日頃から防災意識の高い方々の参加であったため、ツアー参加前のデータも高い意識を示した項目でしたが、「今後行う」との回答が更に増加し、半数を上回る結果となりました。

そして、家庭用雨水貯留タンクについては、これまで知る機会が少なかったため、ほとんどの方が設置していませんでしたが、「今後は設置する」という回答が3割を超えました。

こういった参加者のご意見から、防災施設や工事現場等を実際に見学することによって、総合治水への理解がより深まり、今後自分自身で取組もうという意識を持って頂けることがわかりました。



現地体感バスツアー
(武庫川西武庫公園付近)



武庫川流域バスツアーアンケート結果（抜粋）

3 おわりに

今回実施したように、実際に現地の施設等を見学することは、防災意識や取組意欲を向上させるためには非常に効果的であることがわかり、参加者から今後も続けてほしいという意見を多く頂きました。

そこで、今年8月に淡路地域で今回ご紹介したバスツアーを継続して実施し、小学生やその保護者も対象とした幅広い年齢層の周知・啓発を行っていく予定です。

今後も、総合治水の普及啓発を行い、県・市町・県民が相互に連携し協働して総合治水を着実に推進してまいります。



“雨水をためる”はばタン

足羽川の利活用 ～「毛矢の繰舟」体験～

福井県土木部河川課 宮下 雄太

1 はじめに

1-1 足羽川の概要

一級河川足羽川は、岐阜県境の冠山に源を発し、池田町の中心部、旧美山町の中心部を経て、下流の福井市街地を貫流し、日野川に合流する（図1）。

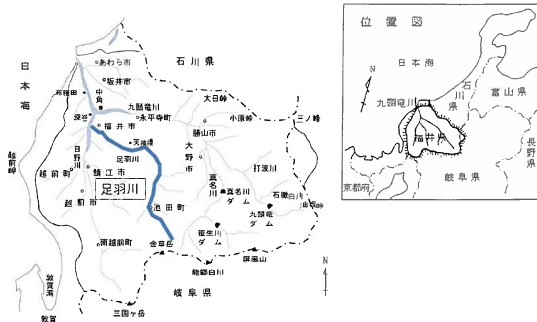


図1 足羽川位置図

1-2 福井豪雨からの災害復旧

平成16年7月18日に発生した福井豪雨により、足羽川堤防の一部が決壊し、河川空間および周辺堤内地に重大な被害が発生した。県は災害復旧工事である「足羽川河川激甚災害対策特別緊急事業」にあわせ、いかに自然空間の保全や水辺空間としての利用の創出を図るかを検討するために、「河川環境整備検討会」を平成17年9月に設置した。その後、平成21年度には激特事業が竣工し、河川公園の復旧や舟着場の整備等が完了したことから、足羽川の河川空間の利活用促進を図るため、県ならびに市や沿川各地区の代表者を中心に「まちなか足羽川会議」を発足した。

1-3 足羽川の利活用

「まちなか足羽川会議」を中心に、足羽川の利活用方法について議論がなされ、平成27年度時点において、およそ66の福井市街地に係る足羽川でのイベントが企画されている。イベントの内容としては、ボートやカヌーによる川下り、アユの稚魚放流などの体験イベントや、福井豪雨の教訓を忘れないために行われているエコキャンドルなど、多岐にわたる。

イベントが充実してきた効果もあり、足羽川の利用者数は確実に増加している（図2参照：足羽川の

利活用実態調査より）。今回、足羽川の利活用イベントの中から、「毛矢の繰舟」体験について、その概要を紹介する。

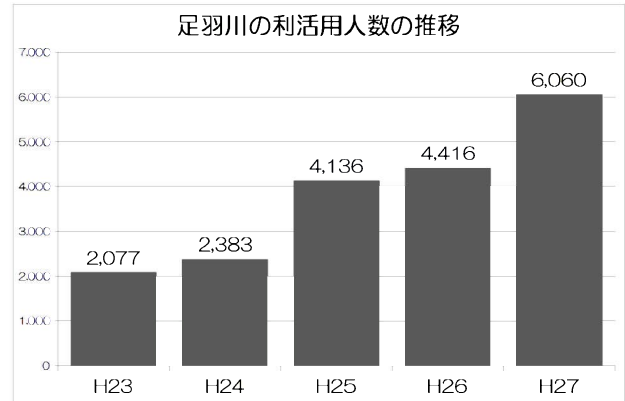


図2 足羽川の利活用人数の推移

2 「毛矢の繰舟」

2-1 企画概要

「毛矢の繰舟」とは、川の兩岸に渡した綱を手で繰り、対岸まで舟で渡るものである。足羽川の利活用促進のための一つの企画として、平成25、26年は年1回の開催であったが、好評を得たことから、平成27年度からは、実施回数を増やしており、今年度は、週末を中心に4～10月の期間で開催する（今年度の開催日時については、「インフォメーション」ページにも記載している）。平成27年8月には近隣の園児を招き、渡り初め式を実施した（写真1）。



写真1 「毛矢の繰舟」体験渡り初め式

2-2 繰舟の歴史

江戸時代初期、足羽川左岸の毛矢地区には、そこに居住する武士の登城に配慮して、「毛ヤノハシ」という小さな橋が架けられていた。しかし、その後まもなくして、城主が治安を守るため、敵襲が容易に城に攻め入ることがないように、この橋は廃止されることとなった。以降、城に用事がある者は、九十九橋まで回って川を渡るか、急を要する場合には、川を渡る舟に乗って対岸へ行く必要があった。この渡し舟が後に「毛矢の繰舟」と称されることとなった。

その後、幕末期において、渡し舟による交通の不便を訴えた「由利公正」の発起により、舟着場に「幸橋」という名の橋が架けられ、誰もが自由に川を往来することができるようになった。これにより、「毛矢の繰舟」はまもなく廃止された。

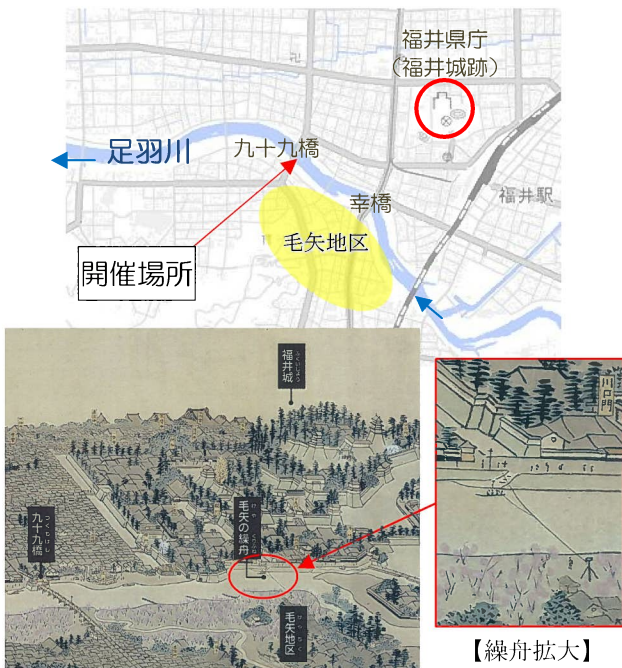


図3 開催場所と歴史図（福井城下眺望図）
「福井市立郷土歴史博物館蔵」

2-3 繰舟の開催結果

平成 27 年度においては、7 月から 10 月までの間で計 12 回の繰舟体験を開催し、1,029 人の体験参加者があった。テレビや新聞などの広報の効果もあり、参加者は徐々に増加し、広い地域から体験しに来られている。

また、10 月 11 日、12 日には、周辺のまちなか観光拠点施設のライトアップに合わせて川に照明を設置し、午後 6 時から午後 9 時の間、繰舟の夜間運航

を実施した（写真 2）。



写真 2 夜間運航状況

3 おわりに

福井豪雨の復旧工事に伴い整備された、河川公園や親水施設を利用して、足羽川の利活用促進が図られている。今回はその一つの事例として、「毛矢の繰舟」という歴史を学ぶ体験イベントを紹介した。これまで体験者にアンケートをとった結果、「貴重な体験となった」、「普段見られない景色が見れた」、「歴史を感じた」といった意見を得られ、概ね好評を得ている。

イベントを通じて、「渡し舟」という昔の慣習や、「由利公正」という福井出身の偉人を知ってもらいきっかけになることを期待している。由利公正は、明治維新の際に、「五箇条の御誓文」の草案起草に携わり、我が国最初の全国通用紙幣である「太政官札」を発行するなど、数多くの功績を残している。現在、福井県は由利公正を主人公とした平成 30 年の NHK 大河ドラマの誘致活動を実施しており、その活動の一環としても当該イベントに取り組んでいる。

本来、河川空間は地域のパブリックスペースとしての役割を担うものであり、行政主体ではなく、地域住民自らが主体的に利活用を図ることが望ましい。河川の利活用について、行政的な見地から県がアドバイスすることはあっても、イベントを県が主催し続けることは、地域の自発的な河川利用が生まれにくくなるとも考えられる。今後はこれらの県が継続実施しているイベントが地域に根付くとともに、地域が主体となった新たな利活用が行われることを望んでいる。

伊勢志摩サミット閉幕

三重県県土整備部 河川課 松田 卓也

『伊勢志摩サミットへのご支援とご協力ありがとうございました。』 つぎの三重へ、つぎの明日へ

5月26日、27日に開催された伊勢志摩サミットは三重県民の皆さまをはじめ、全国の企業や団体の皆さまからの温かいご支援とご協力のおかげで、大きな成果とともに、無事閉幕しました。

伊勢志摩サミットでは、G7首脳が史上初めて伊勢神宮を訪問しました。

古来より伊勢神宮は「平和への祈り」を捧げる場です。G7首脳が伊勢神宮のある三重の地に集い、世界平和の確立に向けたメッセージを発信したことは、歴史に残る画期的な出来事です。この訪問により伊勢神宮が「平和」「調和（自然と人との共生）」「融和（他者や多様性への寛容）」「日本（和）の伝統文化の継続性」を象徴する場、つまり『和』の聖地であることを内外に示す契機となりました。

また、おもてなし大作戦、外国語案内ボランティア、ジュニア・サミットなど様々な機会を通じて、産・学・民・官が一体となり、素晴らしい力を発揮することができました。

県土整備部では、開催に向けて、要人等の安全確保、各国からの来訪者に対して三重の好印象の発信、交通規制等に伴う地域住民への影響低減などの目的で、道路、河川、港湾等において補修、除草清掃等の各種整備を実施するとともに、公共土木施設の点検や緊急に工事を要する事態に備え職員や建設業者の待機などの対策を実施しました。

三重県ではこの成果を明日へとつなぐために、サミット閉幕後も様々な事業を展開しています。

今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



京の七夕（堀川・鴨川他）

■日時：平成28年8月中 19時～21時30分（堀川・鴨川会場）

■場所：京都市内各所

★開催エリアが広く！今年は市内各所とも連携しリニューアル！★

昨年、76万人を超える来場者で賑わい、京都の夏の風物詩として好評を博している「京の七夕」。「祈り」や「願い」をテーマに、今年は新たな方向性の下、旧暦の七夕にあたる8月に盛大に開催します。

＜メイン会場：堀川会場 8月6日～12日＞

- ・開催エリア：（御池通～一条戻橋付近）周辺 堀川遊歩道
- ・主催事業：光の天の川、七夕飾り、光の友禅流し、メッセージ行灯など
- ・協賛事業：京友禅の制作実演、体験

＜メイン会場：鴨川会場 8月6日～12日＞

- ・開催エリア（仏光寺通～御池通）周辺
- ・主催事業：風鈴灯、竹と灯りの散策路 など
- ・協賛事業：鴨川納涼、京の七夕舞妓茶屋 など

＜その他会場＞梅小路会場、岡崎会場、北野紙屋川会場、二条城会場※開催期間・時間は会場毎に異なります。

※会場数等は、4月28日時点のもので、今後、追加される可能性があります。

追加の会場情報、その他会場の事業内容については、決定次第、京の七夕公式 WEB サイトで公開します。

京の七夕公式 WEB → <http://www.kyoto-tanabata.jp/>



堀川会場／光の天の川

有栖川ホタル観察会

■日時：平成28年6月8日（水） 19時～21時

■場所：有栖川北嵯峨高校正門前（京都市右京区嵯峨大沢柳井手町）

有栖川を考える会主催のホタル観察会が今年も開催されます。ホタルの飛び交う時期や出かたは予想困難なところもありますが、下記の日程で実施しますので、皆さん多数のご参加をお待ちしています。

受付時間 : 19:00～（19:30からホタルの一生の説明）

観察時間 : 20:00～21:00

注意事項 : ①なるべく公共交通機関（市バス28系統など）

でお越しください（自転車可）

②子供は保護者もしくは大人の引率者が付いて下さい

③虫除け等、害虫対策をしてお越し下さい

④懐中電灯等を持参して下さい

⑤歩きやすい靴（スニーカー等）でお越し下さい

問合せ先 : 有栖川を考える会事務局

京都市 建設局 河川整備課 075-222-3591



昨年の観察会／ホタル飛翔の様子

「淀川アーバンキャンプ2016」

■開催期間（予定）：平成28年9月17日（土）～25日（日）

■開催場所：淀川河川公園 西中島地区の西隣

近畿地方整備局淀川河川事務所と大阪商工会議所は、新たな水辺の賑わい創出に向けて、淀川の河川空間を利用した『淀川アーバンキャンプ2016』を開催します！

河川敷のキャンプサイトに、にぎわいのカフェや物販、川遊びの楽しさを味わえるアクティビティ、アウトドア体験・ワークショップ等など、水辺に人々が集い、淀川の魅力を体感できるプログラムをご用意してお待ちしています！

○関連HP

<http://www.kkr.mlit.go.jp/yodogawa/>

（近畿地方整備局淀川河川事務所）

<http://www2.kasen.or.jp/>

（淀川河川公園管理センター）

○問い合わせ

近畿地方整備局 淀川河川事務所

TEL 072-843-2861



大滝ダム体験ツアー

■日時：平成28年8月6日（土）

■場所：大滝ダム（奈良県吉野郡川上村）

森と湖に親しむ旬間（奈良県山の日・川の日）に関連づけた大滝ダム見学会

～普段は入れない場所からダムを見てみよう！～



ダイナミック広場からの見学

森と湖に親しみ心身をリフレッシュをしながら、森林やダムの重要性について理解を深めていただくため、大滝ダム体験ツアー（ダム見学会）を開催します。

・交通機関：最寄り駅：近鉄大和上市駅からバスで約25分（大滝ダム学べる防災ステーション下車）徒歩15分

・問い合わせ先 近畿地方整備局 紀の川ダム統合管理事務所 管理課

TEL 0747-25-3013

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kinokawa/>

（詳細につきましては7月上旬事務所HPにてUPします）。

がたろ大作戦（貴志川清掃活動）

■日時：平成28年7月17日（日）9時～

■場所：貴志川（紀美野町下佐々河南集会所 和歌山県海草郡紀美野町下佐々1145）

紀美野町の素晴らしい自然を次世代に残そうと、貴志川と真国川において、清掃活動を実施し、貴志川を美しくしようとする活動です。毎年多くの参加者があり、夏の行事として定着しています。

“がたろ”とは、貴志川に昔から生息していると言い伝えられている河童の異名で、「川を綺麗にしないと河童が出るぞ」とのことから“がたろ大作戦”と名付けられました。



写真：昨年度活動の様子



和歌山県 PR キャラクター
さいちゃん

・問い合わせ先

リバーサイドフェスティバル実行委員会

TEL 073-489-5904

鴨川探検！再発見！第42弾

■日時：平成28年7月10日（日）10時～15時

■場所：鴨川（京都市北区、北山大橋周辺）

<概要>

京都府では、多くの人に親しまれている鴨川の魅力を改めて発見し、治水や防災、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心と主体的な取組の輪を広げるため、“鴨川探検！再発見！”を開催しています。

第42弾となる今回は、「鴨川の生きもの観察&水質調査」として、身近な鴨川の生きもの観察と水質調査を行います。



・交通機関：最寄り駅：京都市営地下鉄北山駅下車
徒歩10分

・問い合わせ先

京都府建設交通部河川課

TEL：075-414-5288

<http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa/1170046924991.html>

伊川リバーフェスタ

■日時：平成28年8月6日（土）14時～17時

■場所：伊川ふるさと区民広場（兵庫県神戸市西区南別府2丁目6）

平成28年8月6日（土）に兵庫県神戸市西区「伊川ふるさと区民広場」にて、伊川を愛する会（河川愛護団体）主催による「伊川リバーフェスタ」が開催されます。自然豊かな伊川の傍で、川に関するクイズや体験学習を通じて川について学ぶことができます。その他にも、フランクフルトやたこ焼き等の出店が並びます。



地元幼稚園によるオープニングセレモニーの後、毎年地元の中学校（今年は太山寺中学校）吹奏楽部による開会演奏があり、その美しい音色に魅了されます。また、消防団による放水実演では、放水された水が大きく弧を描くように対岸に渡り、迫力満点です。一度訪れてみてください！

・交通機関：最寄り駅：神戸市営地下鉄「伊川谷駅」下車後
神姫バス14系統明石駅行「新末田橋」下車

・問い合わせ先
神戸市伊川谷連絡所

TEL 078-974-0001

押部谷 明石川まつり

■日時：平成28年8月27日（土）

■場所：押部谷住吉神社（兵庫県神戸市西区押部谷町細田）

「押部谷 明石川まつり」は、押部谷明石川愛護協議会の主催により、地域の人々の交流を進めていくことを目的に開催されています。

まつりの当日までに地域のみなさんで広場の草刈りやクリーン作戦を実施し、幼稚園・保育園などの子どもたちや伝統芸能の獅子舞を披露する養田獅子連中なども当日のステージイベントのために練習を重ねます。また、模擬店などのスタッフも準備万端の体制を整え、地域のみなさんでまつりをつくり上げています。



まつりでは各種ステージイベントのほか、いかだ・ボート遊びや、魚のつかみどりなども実施され、参加者はこれらを楽しみながら、明石川への愛着を深めています。

このほかにもリバーウォークを開催しており、今年度は11月23日（水・祝）の予定です。

・交通機関：最寄り駅：神戸市営地下鉄「西神中央駅」下車後
神姫バス70、73、74系統他「細田住吉前」下車

・問い合わせ先
押部谷明石川愛護協議会（西区押部谷連絡所内）

TEL 078-994-1001

中之島オープンテラス～夏の水辺でまち遊び～

- 日時：平成28年6月1日（水）から10月30日（日）までで毎日12時～23時まで開催
- 場所：中之島公園（大阪府大阪市中央区中之島一丁目）
- 座席数：最大200席程度

- ・都会の真ん中の水辺空間で、オープンテラスでのバーベキュー
- ・船のクルーズや、のど自慢大会など、参加型イベントも多数企画！
- ・9月以降には水都大阪フェスも開催！



- ・交通機関：最寄り駅：京阪本線・地下鉄御堂筋線
「淀屋橋」駅から徒歩3分
- ・問い合わせ先
一般社団法人 水都大阪パートナーズ
TEL 06-6444-3110
<http://www.suito-osaka.jp/enjoy/openterrace2016/>

平成OSAKA天の川伝説2016

- 日時：平成28年7月7日（月） 18時30分～21時頃
- 場所：大川（大阪府大阪市中央区北浜東1-2）

- ・七夕の夜、人々の願い事を託したLED（発行ダイオード）を光源とする光の球“いのり星”をいっせいに川面に放流し、大川を“天の川”にします。
- ・放流ボランティア募集中（下記WEBサイト参照）



- ・交通機関：最寄り駅：京阪本線・地下鉄谷町線
「天満橋」駅から徒歩1分
- ・問い合わせ先
一般社団法人おしてるなにわ事務局
(関西・大阪21世紀協会内)
TEL 06-7507-2006
<http://www.suito-osaka.jp/create/amanogawa2016supp/>

奈良県山の日・川の日

- 日時：平成28年7月18（月・祝）ほか
- 場所：奈良県内

海に面していない奈良県では、山と川が身近な自然であり、歴史と文化の源です。山と川の重要性や魅力について理解を深め、奈良の美しい山と川を次世代へ引き継いでいくことを目指して、国民の祝日である7月の第3月曜日（海の日）を「奈良県山の日・川の日」と決めました。

「奈良県山の日・川の日」当日や周辺の日では、奈良県内各地で河川清掃などの様々な取組が行われます。中でも「第22回みんなのかっぱ教室」と題して、奈良県水生生物研究会会長の谷幸三先生をお招きし、水辺の生き物や、川の水質について楽しく学びますので、みなさま是非ご参加ください！



◆問い合わせ先

- ・奈良県県土マネジメント部河川課河川環境・水防係
- ・ <http://www.pref.nara.jp/14568.htm>
- ・TEL：0742-27-7504
- ・FAX：0742-22-1399

山と川の月間

- 日時：平成28年7月～8月
- 場所：奈良県内

平成26年11月16日に天皇・皇后両陛下ご臨席のもと、奈良県で「第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～」が開催されました。この大会の基本理念「山は川を育み、川は海を育む～山・川・海の恵みを光来に～」を継承し普及するため、従来の「山と森林の月間」を拡充し、7月と8月の2ヶ月間を「山と川の月間」として、普及イベントの開催等を行います。

中でも、ポスト「全国豊かな海づくり大会」イベント実行委員会が主催する、“山もり・てんこ森～山・川・海の恵みを未来へ～”は必見です！毎年恒例の山もり・てんこ森がパワーアップし、これまでの石窯を使ったピザ作り体験、竹を使ったバウムクーヘン作り、森林体験や木工クラフト等に加えて、県内市町村の特色を活かした出展をお楽しみ下さい！



◆問い合わせ先

- ・ポスト「全国豊かな海づくり大会」イベント実行委員会
(奈良県農林部森林整備課森林環境管理係内)
- ・ <http://www.pref.nara.jp/1673.htm>
- ・TEL：0742-27-7612
- ・FAX：0742-22-1228

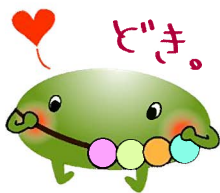
LINEスタンプでびわ湖を応援

日本一のびわ湖を守るご当地キャラたちがLINEスタンプになりました。

LINEスタンプに登場したキャラクターは、流域治水の申し子「ちっすいくん」、滋賀の流域下水道を守る謎の妖精「げっすい〜」、マザーレイクを旅するさすらいの鮎「あゆむ」、の3人組。デザインは、全て滋賀県職員・マザーレイクフォーラム運営委員の手によるものです。

LINEスタンプ「日本一のびわ湖を守るご当地キャラ大集合♪」は120円で販売され、その収益は全額マザーレイクフォーラムへの寄付金となり、びわ湖保全活動の支援に活用されます。

皆さん、ぜひ「日本一のびわ湖を守るご当地キャラ大集合♪」でびわ湖を応援してください！



ちっすいくん



げっすい〜



あゆむ



スマートフォンで読み取るとLINEアプリ内のスタンプショップにリンクします

・問い合わせ先 滋賀県流域政策局 流域治水政策室 流域治水第一係

TEL：077-528-4291 E-Mail：ryuiki@pref.shiga.lg.jp

家棟川ビオトープ 魚の観察会

■日時：平成28年8月11日（木・祝）9時～12時頃まで

■場所：家棟川河口右岸（滋賀県野洲市野田地先）

野洲市を流れる家棟川のビオトープにおいて、湖や川の生物、植物にふれあえる自然観察会を開催します。家棟川ビオトープは、野洲市野田地先の湖岸道路沿いにあり、平成12年度から琵琶湖と陸域との推移帯（水辺のエコトーン）の再生を目的に作られたものです。

【イベント内容】

- 船に乗って家棟川周辺の自然や魚の観察
- ビオトープ内の池で魚類や貝類、昆虫の採取と観察
- ビオトープ内の野草や家棟川で捕れた魚の天ぷらの試食会
- 募集人数：先着30名 ●参加費：300円

※申込み方法等、詳しくはこちらをご覧ください

http://www.pref.shiga.lg.jp/h/kako/yanamune_biotop/yanomune_biotop.html

・交通機関：車でご来場ください（駐車場有）

・問い合わせ先 滋賀県流域政策局 河川・港湾室 河川環境係

TEL：077-528-4154 E-Mail：ha04@pref.shiga.lg.jp



「毛矢の繰舟」体験

- 日時：平成28年8月～10月 10時～16時（夜間運航 18時～21時）
- 場所：足羽川九十九橋上流舟着場（福井県福井市つくも1丁目）

★福井市中心部を貫流する足羽川で、幕末まで行われていた「毛矢の繰舟」を再現します！★
繰舟体験を通して、福井の歴史や交通手段の変化を知ってもらい、人と川の繋がりを広げます。
また、「福井フェニックス花火（8月）」や、「愛宕坂 灯の回廊（10月）」に合わせて夜間運航（ライトアップ）も実施します。

【運航日時】

8月5日（金）※、6日（土）、7日（日）、
10月8日（土）※、9日（日）※、22日（土）、23日（日）
※8月5日、10月8日・9日には夜間運航も実施。

- ・交通機関：（最寄り駅）福井鉄道「足羽山公園口」から徒歩30分
- ・問い合わせ先

福井県土木部河川課

TEL 0776-20-0480

<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kasen/seibi/kurifune.html>



足羽川エコキャンドル

- 日時：平成28年7月16日（土）（予備日7月18日（祝日・月） 19時～20時30分）
- 場所：足羽川木田橋上流左岸（福井県福井市春日1丁目）

足羽川激特事業の竣工から7年目を向かえ、今後も福井豪雨の教訓を風化させず、川への親しみ・環境への想いを深めるためのイベントです。

園児たちが製作したエコキャンドル約350個を堤防決壊現場付近に並べ、一斉に火を灯します。園児たちが描いた風よけのキャンドルカバーに復興の光が揺らめき、地元住民らが被害の記憶や防災の心構えをあらためて胸に刻みます。柔らかい光が足元を照らす中、堤防沿いの散策を楽しむことができます。



※注意事項

- ①当日は特に受付などはございませんので、自由にご参加頂けます。
- ②駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

- ・交通機関：（最寄り駅）JR 福井駅から徒歩20分
- ・問い合わせ先 「まちなか足羽川会議」

福井県土木部河川課 TEL 0776-20-0480

京の七夕（堀川・鴨川他）

- 日時：8月中 19時～21時30分
- 場所：京都市内各所
堀川通沿（御池通～今出川通）
鴨川（四条大橋～御池大橋）
- 問い合わせ先：京の七夕実行委員会事務局
TEL 075-222-0389
京の七夕公式 WEB
<http://www.kyoto-tanabata.jp/>

第17回あつまれ！あおがき探検隊（ダム見学会及びリバーウォッチング）

- 日時：7月24日 9時30分～14時
- 場所：初瀬ダム（奈良県桜井市初瀬）
- 問い合わせ先：奈良県県土マネジメント部
河川課 河川環境・水防係
TEL 0742-27-7504

第64回港まつり花火大会

- 日時：7月24日（日）
- 場所：和歌山港 中ふ頭 万トンバース
（和歌山県和歌山市西浜）
- 問い合わせ先：港まつり実行委員会
TEL 073-432-3116
（和歌山市商工振興課 TEL 073-435-1233）

紀文祭り花火大会

- 日時：8月6日（土）
- 場所：有田市役所周辺（有田川）
（和歌山県有田市簗島50周辺）
- 問い合わせ先：紀文まつり実行委員会事務局
TEL 0737-83-1111

第54回新宮花火大会 （熊野徐福万燈祭）

- 日時：8月13日（土）
- 場所：熊野川河川敷（和歌山県新宮市）
- 問い合わせ先：新宮市商工観光課
TEL 0735-23-3357

御坊市花火大会

- 日時：8月下旬
- 場所：日高川河川敷（和歌山県御坊市）
- 問い合わせ先：御坊市花火大会実行委員会事務局
TEL 0738-22-4111

富田川友遊フェスティバル

- 日時：8月27日（予定）
- 場所：彦五郎公園
（和歌山県西牟婁郡上富田町生馬）
- 問い合わせ先：上富田町観光協会
TEL 0739-47-0550

いわで夏まつり

- 日時：8月27日（予定）
- 場所：大宮緑地総合運動公園
（和歌山県岩出市西野417）
- 問い合わせ先：いわで夏まつり実行委員会
TEL 0736-63-5840

夏休み家族見学会

- 日時：7月28日(木)9時30分～12時30分
- 場所：神戸市建設局西水環境センター
玉津処理場
- 問い合わせ先：神戸市建設局西水環境センター
西神施設課

下水道処理場を見てみよう！

- 日時：8月4日(木)10時～、13時30分～
- 場所：神戸市建設局西水環境センター
垂水処理場・平磯芝生広場
- 問い合わせ先：神戸市建設局西水環境センター
管理課

処理場探検とアーモンド狩り

- 日時：8月9日(火)13時～15時30分
- 場所：神戸市建設局東水環境センター
東灘処理場
- 問い合わせ先：神戸市建設局東水環境センター
管理課

堺浜ふれあいビーチで遊ぼう！

- 日時：9月10日(土)13時～16時
- 場所：堺浜ふれあいビーチ
(大阪府堺市堺区築港八幡町1)
- 問い合わせ先：堺市 臨海整備課

河川クリーンキャンペーン

- 日時：通年
- 場所：大阪府内河川
- 問い合わせ先：大阪府都市整備部河川環境課
TEL 06-6941-0351

狭山池歴史ウォーク

- 日時：毎月第2日曜日
- 場所：大阪府大阪狭山市池尻中二丁目
- 問い合わせ先：狭山池博物館・郷土資料館
協働運営委員会 TEL 072-367-8891

■編集後記

「さらさ」2016年夏号の編集を務めさせていただきました。
投稿していただいた各府県市のご担当様におかれましては、ご多忙の中、ご協力いただき誠にありがとうございました。紙面をお借りして御礼申し上げます。また、普段あまり接することのない近畿地方の各府県市の自治体職員の方々と、編集を通して交流を深める機会を得られたことは、大変有意義なものであったと思われま（最初の編集担当会議に出席できなかったことは、非常に反省しております…）。

今後とも「さらさ」が各自治体の情報共有や交流を深める場として発展していくことを切に願っております。

編集担当：福井県土木部河川課 河川整備G 宮下 雄太